

葛飾フットサルリーグ速報

7節

K1リーグ		
大江戸FC	6対7	FREEDOM
MXPX	2対4	イサカ
イサカ	5対3	FREEDOM
コガサキ	4対1	黄金世代
Doorz	4対2	タコボーズ

K2リーグ		
ホソヤ	6対1	FREEDOM
ASC	3対6	いいいちこ
ASC	6対4	FREEDOM
酒乱	5対3	ういるす
キングジョー	3対0	FREEDOM

K3リーグ		
ばるたんclub	12対8	FREEDOM
ボンビーズ	9対4	T-BRONZE
ナカノイソ	12対1	スティッチ
ジニアス	1対0	サウスクラブ

順位

K1リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、コガサキ	18	↑	馬場好調
1、イサカ	18	↑	2連勝
3、MXPX	15	↓	元気なかった
4、Doorz	10	↑	唐澤豪快弾
5、大江戸FC	9	↓	悪夢の前半
5、タコボーズ	9	↓	競り負けた
7、黄金世代	7	↓	振るきられた
8、SHIMI'S	3		今週やすみ

K2リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、いいいちこ	18	↑	山田止める
2、酒乱	15	↑	競り勝った
3、ASC	13	→	1勝1敗
4、野人			今週休み
5、ういるす	7	↓	粘ったが
6、ホソヤ	6	↑	迷走中
7、Y'z	4	↓	攻めムラが
7、キングジョー	4	↑	チーム一丸

K3リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、バルタン	19	↑	点取り大会
2、ボンビーズB	18	↑	油断大敵
3、ナカノイソ	13	↑	華麗パスワーク
4、T-BRONZE	9	↓	一休み
5、スティッチーズ	6	↓	守備を
5、ジニアス	6	↑	ギリギリ
7、サウスクラブ	0	↓	まずは守り
8、募集中			



**MVP 酒乱
板倉 直己選手
疲れしました。**

K1リーグ

大江戸FC 対 FREEDOMの対戦は、前半大江戸ディフェンス全く噛み合わずFREEDOMに6失点を喫してしまった。後半、ペースを取り戻した大江戸は、猛攻を見せたが後1点届かず敗れてしまった。前半が悔やまれる。

チームイサカ 対 MXPXの対戦は、前半から両チームともボールを回し相手の出方を伺いながら攻撃を組み立てていた。2対1MXリードで後半を折り返した。後半いつものMXらしく前からプレッシャーが余り見られず、イサカを自由にしてしまった。イサカ鈴木、有山ホットラインで逆転し勝利となった。

コガサキ 対 黄金世代の対戦は、前半黄金ディフェンス陣が、コガサキ馬場を徹底マークに出たことによりコガサキの得意パターンを封じ込めた。後半も前半同様の展開に持ち込んだが、徐々に馬場包囲陣が緩んでしまい、得点を許してしまった。黄金も素早いカウンターを見せたもののコガサキキーパー新井に防がれコガサキ勝利となった。

Doorz Race 対 タコボーズの対戦は、前半Doorzの細かいパスから先制点を叩き出した。タコボーズも良く攻めたが、Doorzの堅い守りを崩すことが出来なかった。後半、タコも追い上げをみせたが終始徹底した守備で寄せ付けず、Doorzの勝利となった。

K2リーグ

ホソヤ 対 FREEDOMの対戦は、前半ホソヤ熊谷、川島を軸にボールを回しFREEDOMを圧倒していった。後半もホソヤペースは変わらず、奥島のゴール隅へのミドルシュートも決まり、ホソヤ久々の快勝となった。

いいいちこ 対 ASCの対戦は、前半立ち上がりの悪いASCに対していいいちこが怒濤の攻撃をみせ主導権を握った。徐々に体が温まってきたASCに対しいいいちこ守護神山田が、堅実な守備を披露し中々得点を許さなかった。後半に入ってもいいいちこペースは変わらず、さらにASCの動きが落ちたところで突き放しいいちこ勝利となった。

酒乱 対 ういるすの対戦は、前半酒乱細かいパスと早い攻撃がみ合わせゲームを支配し、ういるすのディフェンスを苦しめた。後半スピードに慣れてきたういるすは、キーパーのファインセーブも含め徐々に盛り返していった。しかし、安定したパスを終始酒乱は、魅せ確実に得点を重ね勝利した。

キングジョー 対 FREEDOMの対戦は、前半キングジョーはキーパーを中心にチーム一丸となってFREEDOMの早いパス攻撃を潰していった。後半キングジョーのディフェンスの集中力が切れずシーソーゲームを展開した。キングジョーは、チームワークと組織プレーが出来るようになってきているので今後楽しみである。

K3リーグ

ばるたんCLUB 対 FREEDOMの対戦は、立ち上がりFREEDOMのパスに付いて行けず3点をリードされた。ばるたん中島が、口火のゴールを挙げるとすぐさま同点に追いついた。その後、点の取り合いが始まったが、ばるたん黒澤のファインセーブと岩見の早い攻撃で勝利した。

ボンビーズB 対 T-BRONZEの対戦は、攻撃型チーム同士の対戦となった。T-BRO中村が先制ゴールを挙げ口火をきった。ボンビーズも負けじと怒濤の攻撃をみせたが、中々得点できなかった。後半動きの落ちたT-BROにボンビーズ自慢の攻撃陣が、目を覚まし快勝となった。

ナカノイソブラ 対 スティッチーズの対戦は、前半からナカノイソブラが、ボールを回しスティッチディフェンスを振り回しスルーパスからゴールを量産していった。後半に入っても流れは変わらずナカノイソのパスワークが冴えた。スティッチも1一矢報いたが、追いつくことができなかった。

サウスクラブ 対 ジニアスの対戦は、前半サウスクラブのカウンター攻撃にジニアスキーパー塚越のファインセーブをみせつけいる隙をみせなかった。後半に入ってボールの収まる様子がなくカウンター対決になった。最後は、ジニアスがゴールを決め勝利となった。



**MVP ホソヤ
奥島 友祐選手
次もゴール決められるように頑張ります。**



**MVP ばるたんCLUB
黒澤 雄介選手
次は、頑張ります。**



**MVP いいいちこ
山田 高士選手
やっどです。**



**MVP ASC
二瓶 伸也選手
また取りました。**



**MVP Doorz Race
小林 祐一選手
強い相手でしたが細かいパス、カウンターが上手く機能した結果が勝ちに繋がったんだと思います。次の試合も同じことが出来ればと思います。**